

## WSUS の設定

Windows Update によるフラッシュメモリファームウェアアップデートツールの配信は自動配信されますが、WSUS を使用している場合、通常（初期設定）は自動配信に設定されません。

これは、フラッシュメモリファームウェアツールがドライバ（注 1）として配信されるためです。

したがって、WSUS を使用していて、Windows Update によるフラッシュメモリファームウェアアップデートツールを自動配信させる場合は、ドライバを更新対象として設定する必要があります。

以下、WSUS の設定方法について記載します。

（注 1）

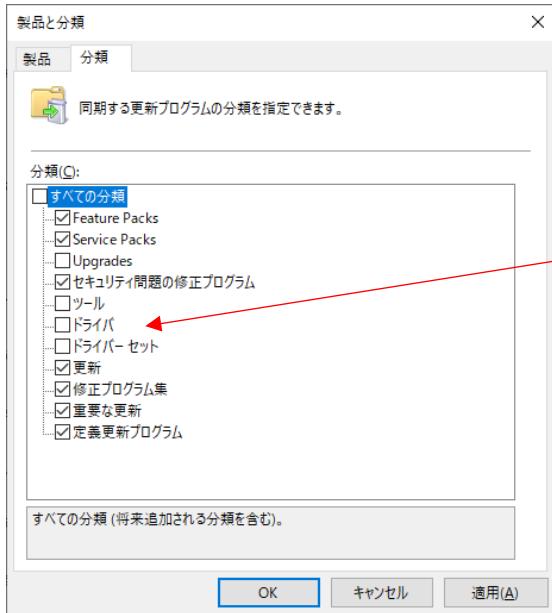
以下の 2 つのドライバが必要です。

FUJITSU CLIENT COMPUTING LIMITED – System – 10.0.0.5

Western Digital – Firmware – 15.41.18.518

### 1. ドライバの適用について

フラッシュメモリファームウェアアップデートツールは、更新する分類としては「ドライバ」になり、WSUS の初期値では選択されていません。したがって、WSUS の設定が必要になります。



### 2. WSUS (Windows Software Update Services) 設定手順

WSUS でフラッシュメモリファームウェアアップデートツールを配信する手順を以下に記載します。

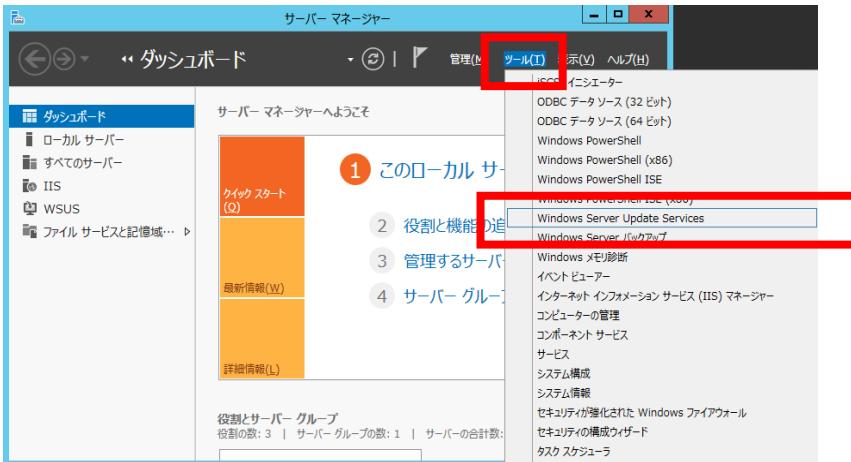
下記、説明に使用したサーバーOS は「Windows Server 2012」・「Windows Server 2019」を例にしています。ご利用の環境により画面表示が異なる場合がありますので、実際の環境に合わせて読み替えてください。

※WSUS の構築に関する手順は割愛させていただきます。

【手順1】「サーバー マネージャー」から「Windows Server Update Services」を起動

「サーバー マネージャー」を起動し、「ツール」→「Windows Server Update Services」の順にクリックします。

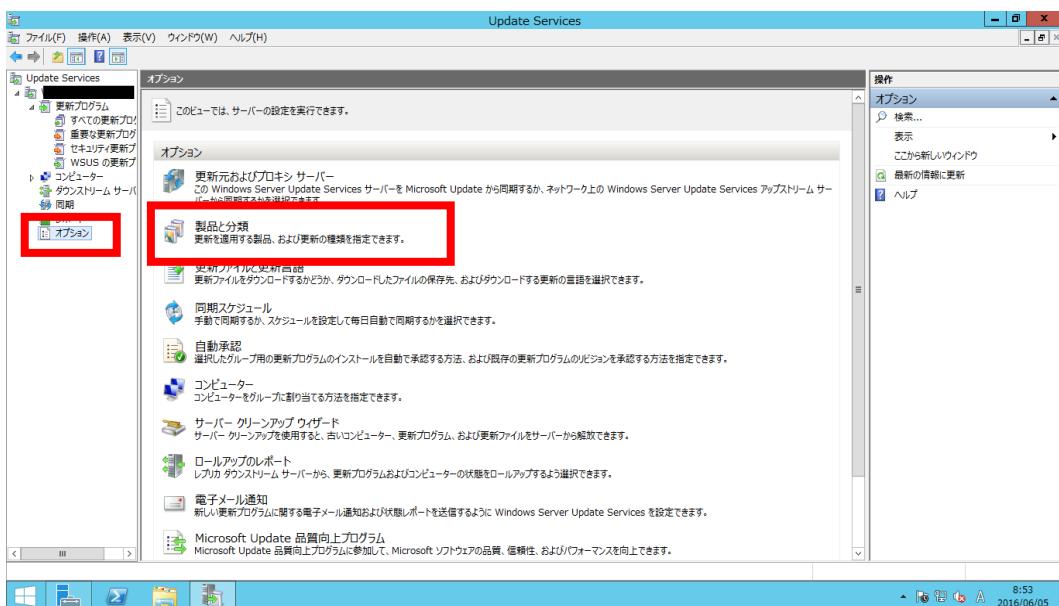
「Windows Server Update Services」が起動します。



## 【手順2】「オプション」から「製品と分類」を選択

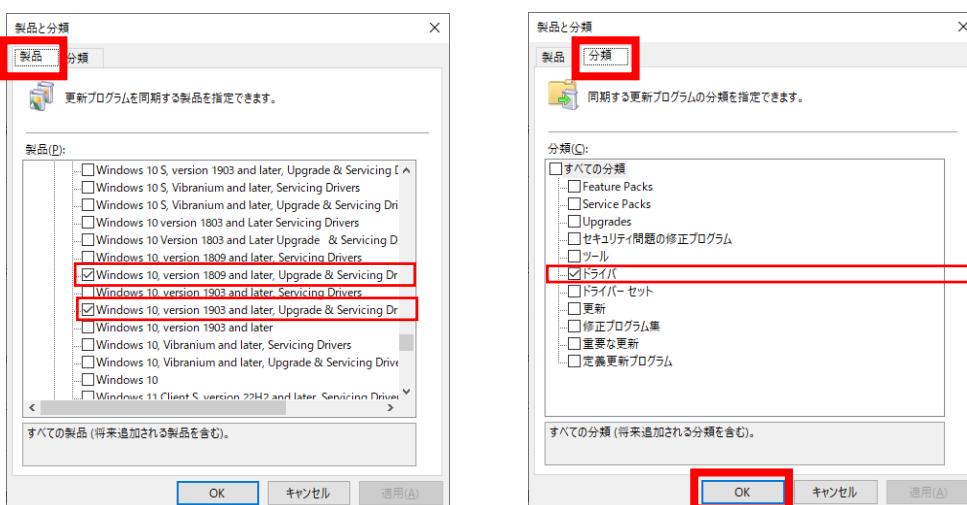
「Windows Server Update Services」のウィンドウ左側のツリーにある「オプション」をクリックし、「製品と分類」をクリックします。

「製品と分類」が表示されます。



## 【手順3】「製品」タブで配信したいOS種類、「分類」タブで「ドライバ」を選択

「製品」タブをクリックし、対象のOSに対応する「Upgrade & Servicing Drivers」の項目をクリックしてチェックを付けます。次に、「分類」タブをクリックし、「ドライバ」をクリックしてチェックを付け、「OK」ボタンをクリックします。



## 【手順4】WSUS サーバーを同期

「Windows Server Update Services」のウィンドウ左側のツリーにある「オプション」をクリックし、「同期スケジュール」をクリックします。

「同期スケジュール」が表示されますので、「手動で同期する」または「自動で同期する」を選択し、ご希望の運用スケジュールに合わせて設定します。

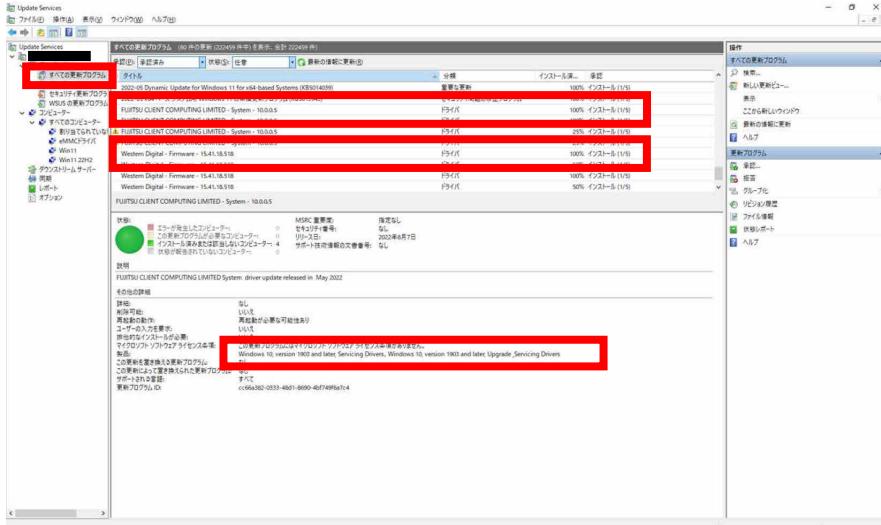
## 【手順5】必要なドライバを選択

「Windows Server Update Services」のウィンドウ左側のツリーにある「すべての更新プログラム」をクリックし、一覧から、使用製品(OS)に合わせて以下を含むタイトルを選択します。以下の2つのドライバが必要です。

FUJITSU CLIENT COMPUTING LIMITED – System – 10.0.0.5

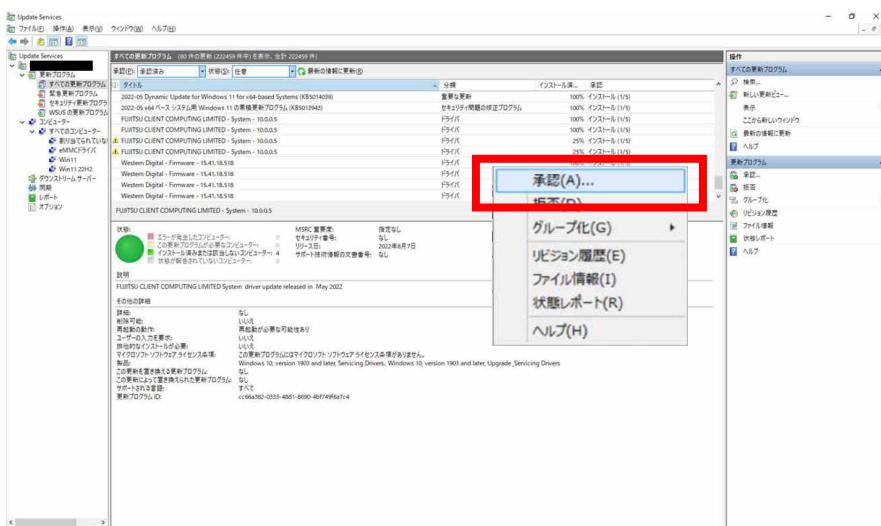
Western Digital – Firmware – 15.41.18.518

なお、同じ製品(OS)で同じタイトルが複数表示されている場合は、リリース日が新しいものを選択してください。



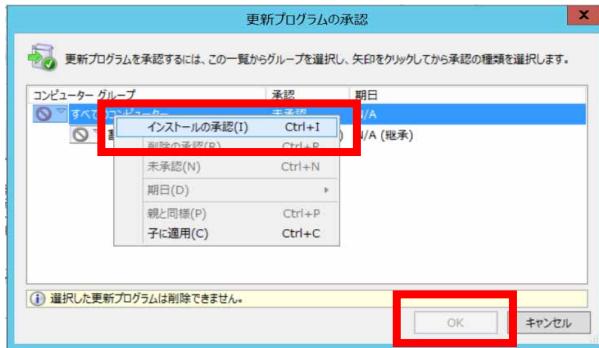
## 【手順6】選択したドライバを承認

一覧で選択したドライバのタイトルを右クリックし、表示されたメニューの「承認」をクリックします。



「更新プログラムの承認」が表示されたら、配信対象のコンピューターグループを右クリックするか、またはコンピューターグループ名の左側のマーカーをクリックして、表示されたメニューの「インストールの承認」をクリックし、「OK」ボ

タンをクリックします。



「承認の進行状況」が表示され、「承認が正常に完了しました。」と表示されたら、「閉じる」ボタンをクリックします。



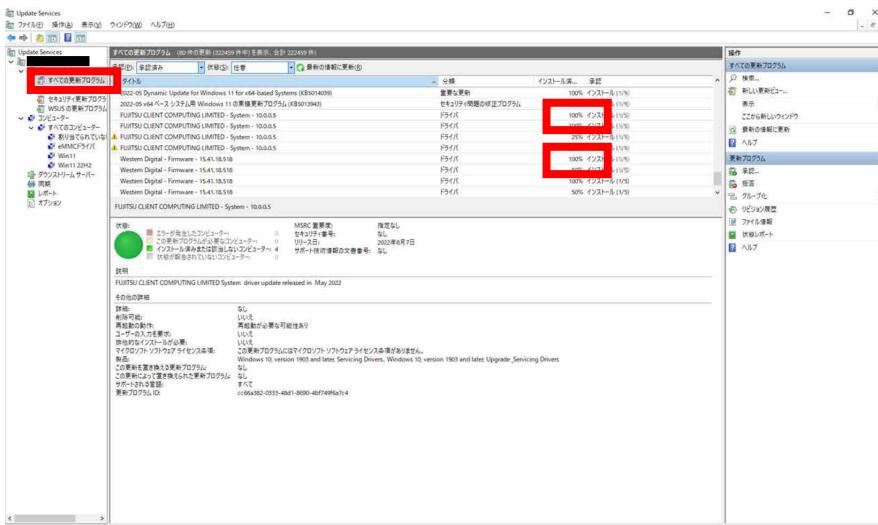
## 【手順7】異なる製品(OS)のドライバを承認

手順5で選択したドライバ以外にも使用製品(OS)がある場合は、手順5～6を繰り返します。

## 【手順8】承認したドライバのダウンロードが完了されるまで待つ

「最新の情報に更新」をクリックするか、またはしばらく時間をおいてから「Windows Server Update Services」を再度起動し、「すべての更新プログラム」の一覧から適用したドライバの名称を探します。

該当する行の「インストール済みまたは該当しない場合」の欄に「100%」と表示されていれば、適用完了です。



以上

Copyright Fujitsu Client Computing Limited